

令和元年2月7日

関係機関の長 殿

琉球大学教育学部長 高良 倉成  
(公印省略)

### 教 員 の 公 募 に つ い て

このたび、本学部では下記の要領で教員を公募することになりましたので、関係各位へ周知方よろしく申し上げます。

#### 記

1. 公募人員 准教授又は講師 1名
2. 所 属 教育学部社会科教育講座
3. 専門分野 社会科教育学
4. 担当予定科目 (学部) 社会科教育研究、社会科教育法、教職実践演習、社会科教育演習、社会科教材研究、社会科教育実践研究  
  
(大学院) 授業づくりと指導法の高度化、社会科教育の理論と実践の高度化Ⅰ・Ⅱ、課題研究
5. 研究分野 大分類：社会科学 小分類：その他－社会科教育学
6. 採用予定日 令和3年4月1日
7. 応募資格
  - (1) 修士または博士の学位を有する者。
  - (2) 社会科教育を専門とし、小学校、中学校の社会科教育に関する教育・研究に取り組める者。平和教育、多文化共生教育、市民性教育などのテーマについても研究、教育実践がある者が望ましい。
  - (3) 10年以上の教育（研究）歴を有している者。
  - (4) 社会科教育法の担当者として小学校・中学校社会科教員免許の課程認定基準をクリアできる業績をもつ者。

## 8. 応募書類

- (1) 履歴書（添付書類の書式を活用してご記入下さい。） 1部
- (2) 研究教育業績等調書（添付書類の書式を活用してご記入下さい。） 1部
- (3) 主な研究業績の別刷、またはそのコピー 5編以内
- (4) 着任後の教育の抱負（1,000字程度、様式自由）

※最終選考段階で、最終学歴証明書、(3)以外の論文等の別刷（コピー可）および教育業績等の証拠になる文書等を提出していただきます。

- (5) 中学・高校免許を対象とした「社会科教育法」のシラバス15回分（A4用紙1枚以内、形式自由）とその中の任意の1回の講義で使う教材や資料（印刷されたもの、様式自由）

## 9. 選考内容

最終選考において、面接及び模擬授業を実施します。その際の旅費や経費は応募者の自己負担となりますので、予めご了承ください。

## 10. 待遇

雇用形態：常勤（1日7時間45分、週5日勤）

給与：経歴によって算定（国立大学法人琉球大学職員給与規程による）

諸手当：通勤手当・住居手当等（国立大学法人琉球大学職員給与規程による）

休日：日曜日及び土曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、年末年始（12月29日～1月3日）、その他特に特定する日

福利厚生：文部科学省共済組合に加入

11. 応募期限 令和2年5月11日（月）午後5時必着

12. 書類送付先 〒903-0213

沖縄県中頭郡西原町字千原1番地 琉球大学総務部人事課任用係宛

TEL (098)895-8023 FAX(098)895-8013

※ 郵送の場合は「書留」とし、封筒の表に「教育学部社会科教育教員応募書類在中」と朱書きすること。また、応募書類の返却を希望する場合は、返信用封筒（住所記入・切手添付）を同封して下さい。同封されていない場合は、選考終了後に当方で廃棄処分します。

13. 連絡先 琉球大学教育学部社会科教育講座 小屋敷 琢己

TEL : 098-895-8878

E-mail : sonic999 @edu. u-ryukyu. ac. jp

#### 14. 備考

\*地方公共団体（傘下の小・中・高等学校等を含む）を退職し、引き続き本学に採用されることとなった場合、原則として、本学での退職手当における在職期間算定には、地方公共団体での在職期間を通算しないものとします。（その他公的機関を退職し、引き続き本学に採用されることとなった場合の退職手当に関する取扱いは、国立大学法人琉球大学職員退職手当規程に定めるところによります。）

\*琉球大学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、男女共同参画を推進しており、女性研究者の積極的な応募を歓迎しています。

（参考：琉球大学ジェンダー協働推進室 <http://www.gender.jim.u-ryukyu.ac.jp>）

\*琉球大学の教員の定年は満65歳です。